

9月1日は防災の日

台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、これに対処する心構えを行う日として、9月1日を防災の日、8月30日から9月5日を防災週間と定めています。



▲6月26日（日）に実施した総合防災訓練の様子（大磯小学校）

買い物でできる防災

大きな災害の直後は、流通がストップし、お店に商品が並ばないことも。町などから配給される食料や水には限りがあります。



食品や日用品は少し多めに買っておくことで備えになります。

また、チョコレートや飴などを持っておくと、糖分補給ができ、リラックスもできるのをおすすめです。備えのある生活スタイルをつくりましょう。



なくなる前に
買う

古いものから
使う

ストック
する

使用期限
賞味期限
消費期限



子どもと備える防災

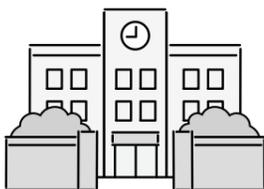
子どもと一緒に災害が発生したときに

家の中や通園・通学路にある危険な場所を子どもと一緒に確認し、もしもの時に親子で備えましょう。



子どもと別々のときに災害が発生したら？

災害時は、外出先や勤務先からはすぐに迎えに行けないことも考えられます。あらかじめ学校や幼稚園・保育園等と、避難先や連絡方法などを確認しておきましょう。



「被災したとき」を想定して体験する

子どもは、いつもと異なる生活にストレスがかかります。被災した場合を想定し、体験しておくことで、災害時のストレスの軽減につながります。

大磯町幼・保・小・中・高一斉避難訓練を実施します！

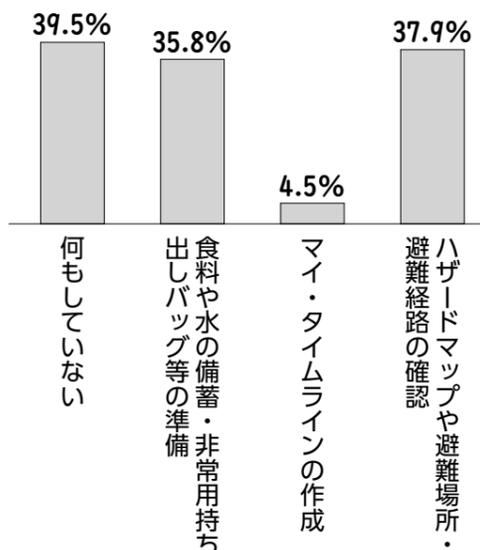
避難経路の確保・避難ルールを確認し、非常時に安全かつ迅速に避難ができるよう訓練を実施します。

日時 9月2日（金）
11時～ 地震発生、一斉シェイクアウト
大津波警報発令
11時10分～ 大津波警報解除
各園・校にて避難訓練開始



大きな災害に備えよう！ ～日常から備える防災～

～防災に関する国民意識調査～



参考：国土交通省「国民意識調査」

「大磯に大きな災害がやってきたら」、その日に備えて何か行動をしていますか？
「何をしたらいいかわからない」、「町がすべて助けてくれるから大丈夫」といった理由で対策をしていない方も多いのではないのでしょうか。
防災でいちばん大切なのは、「自分のいのちは自分で守る」こと、つまり「自助」です。
普段の生活に少し工夫を加えるだけでも防災になります。
もしもの時にいのちを守るため、備えをはじめましょう！



さっそく「備え」をはじめよう！